PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

62-250908

(43) Date of publication of application: 31.10.1987

(51)Int.CI.

B01D 13/01

(21)Application number : **61-093437**

(71)Applicant: ASAHI CHEM IND CO LTD

(22)Date of filing:

24.04.1986

(72)Inventor: YOKOYAMA TAKAYUKI

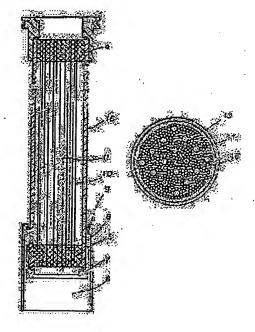
KIKUCHI TOSHIAKI

(54) HOLLOW YARN TYPE FILTER

(57) Abstract:

PURPOSE: To reduce fluidization resistance of the inside of hollow yarn without reducing the membrane area of hollow yarn and to enhance air washability by providing a catchment chamber of filtrate to the lower end part of a hollow yarn filter having apertures in both ends and uniformly dispersing large hollow yarn in a bundle of hollow yarn in the specified proportion.

CONSTITUTION: Large hollow yarn 11 having inner diameter of 1W5mm is uniformly dispersed and mixed in ordinary hollow yarn 10 in the range of 1W30% for the number of all hollow yarns and fixed to the inside of an outer cylinder 16 by upper and lower adhesives 4 in such a state that both ends are opened and a catchment chamber 5 of filtrate is closely sealed by an O-ring 9 and



provided to the lower end part of a filter. A skirt-shaped recessed part 6 for air collection is closely sealed in the outer cylinder 16 and provided around the catchment chamber 5. The large hollow yarn 11 acts as the filter of liquid to be treated and simultaneously as a catchment pipe. In case of backwashing or air scrubbing, the air fed through an air introduction nozzle of the lower part of the filter is assembled in the recessed part 6 and introduced into the filter through a slit 7 and air introduction ports 8 and hollow yarn is vibrated thereby and metallic colloid stuck to hollow yarn is shaken off.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

62-250908

(43)Date of publication of application: 31.10.1987

(51)Int.Cl.:

B01D 13/01

(21)Application number: 61-093437

(71)Applicant : ASAHI CHEM IND CO LTD

(22) Date of filing:

24.04.1986

(72)Inventor: YOKOYAMA TAKAYUKI

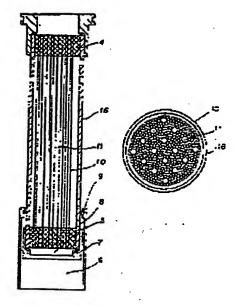
KIKUCHI TOSHIAKI

(54) HOLLOW YARN TYPE FILTER

(57) Abstract:

PURPOSE: To reduce fluidization resistance of the inside of hollow yarn without reducing the membrane area of hollow yarn and to enhance air washability by providing a catchment chamber of filtrate to the lower end part of a hollow yarn filter having apertures in both ends and uniformly dispersing large hollow yarn in a bundle of hollow yarn in the specified proportion.

CONSTITUTION: Large hollow yarn 11 having inner diameter of 1W5mm is uniformly dispersed and mixed in ordinary hollow yarn 10 in the range of 1W30% for the number of all hollow yarns and fixed to the inside of an outer cylinder 16 by upper and lower adhesives 4 in such a state that both ends are opened and a catchment chamber 5 of filtrate is closely sealed by an O-ring 9 and



provided to the lower end part of a filter. A skirt-shaped recessed part 6 for air collection is closely sealed in the outer cylinder 16 and provided around the catchment chamber 5. The large hollow yarn 11 acts as the filter of liquid to be treated and simultaneously as a catchment pipe. In case of backwashing or air scrubbing, the air fed through an air introduction nozzle of the lower part of the filter is assembled in the recessed part 6 and introduced into the filter through a slit 7 and air introduction ports 8 and hollow yarn is vibrated thereby and metallic colloid stuck to hollow yarn is shaken off.

每日本国特許庁(JP)

10 分群出籍公路

の公開特許公報(A)

昭62-250908

@Int.CI.1

政府配号

庁内整理委号

日公野 昭和62年(1987)10月31日

B 81 D 13/01

8014-4D

審査請求 未請求 発明の数 1 (全5頁)

②発明の名称 中空糸型推過器

❷特 群 昭61-93437

公出 **数** 5261(1986)4月24日

分别男者 快山

萬 學

富士市政島2番地の1 旭化成工業株式全社内

分分 明 者 郑 和

缺 朔

富士市政島2番地の1・旭化成工業株式会社内 大阪市北区党島第1丁目2番6号

①出 联 人 电化成工聚株式会社 ⑥代 理 人 弁理士 佐々木 俊哲

ED AG 15

1. 表明の名称 中電系放送過過

1、保持基本の基因

(1) 無男して他別する中空未想推過器に減いて、最終過程の上下門編集を構口すると共に、政 透過間の下降低には経過減の無太潔を践け、中空 未変中には内遇し~6 コロの中空市を会中空未未 数に対して1~30%の項目で、均一に分か収入 させたことを特徴とする中空系製強過程。

(2) 改選罪の下降器にスカートなの意気集合同 凹頭を設けた特別語水の複数節1項記収の中党系 現式書類。

3. 具明の計劃水製研

(贷款分价)

大見明は、設備中のコロイド物質等を改立する ための、外形状別の単語型中空系建造器に関する。

(発失技術とその問題点)

中立点型電路器は中央数積出りの原則様が多く とれるために延辺的で単数体、区域、食品等の様 マル分分で使得されている。中型点の低を輝くす ると、勇敢群政当りの職の充領本際も項句できる が、中位水内を終わる水の気欲があり、中宝糸型 色品型の量さな18種間のものが過程使用されて いる。しもし、点流、点子力な気所がでは急温器 感もできるだけ小さくするたのに、中華米型は语 我の憂さを及くする既内がある。既予力発電景に 使用十名准备群体、外压全路通の整整型建造器で あって、単岩溝の下級額は閉止して、絶路線は線 当耳の上端に注意力される。 したがって、 色母祭 のおさが見くなると、中央条件を終れる水の落筑 で、ほろ刃の長さを長くしても、ほとんど慈滋味 可解明显したくなる。特別明80-20641S り、特別項目の一を44395年ではこれらの久 点をが終するために、該道器の中心に1本の取木 なと、それに平行して治気圧迷せを省し、更に成 ませた空気圧広覚まとり得んで多数水の中空糸を

-41-

详则如62-250908 (2)

(医鼠草様及び作用)

会知の問題者で説別する中空系は治ち内廷の

1~0.8mm、外銭の・3~1・6mm程度の
6のであるが、太忍切では第2回に承ずように、 選案の中世未10中に、幼に内括1~5mmの大い中空未11が全中空系大使に対して1~30分の
の個面で、均~に分数調入されている。この大い中空系は被視度室の目遣と内的に、強水セとして 付かした全国コロイド市の鉄金に繋がはずした り、せっかく、接通器の下級に落下した登場コロ イドを外が次本時にはさまって飛外に役さ出すこ とが開発である事の問題点があった。

(我別の日報)

本及明の日的は、上述の問題点を解放するために、中文系の原図数を減少させないで、中語系内の規模を減少させないで、中語系内の規模はそ下げ、しかも文質式が他の良い中望系列級過程を提供するにある。

(気切の成成)

本免明の中空永度資益は、整通して使用する中意系包括通路に於いて、从底通路の上下明結構を関ロすると氏に、経過過路の下遊離には電過級の選挙を設け、中空永済中には内径 I ~ 5 の前の中望糸を全中当会太阪に対して I ~ 3:0 %の発酵で、均一に分配収入させたことを作成とする。

の作用を行なう。走方の中空点中に買入下ろ門匹 1~5mのの大い中恋点は直径の中空点と同い引 行でも及いが、猫い中恋点を同似的に然に少くなど でも、外胚で使用する場合の圧咬放保性治子を促 し、しかも一般的に紅子力関係の中で系は高でが り、り5~り、3mの程度のシテロフィルターが 使用すれており、健選末最は観察に比例してはか するので、内質を大きくすると認識がしているか する中ではしている。 でので、内質と使過水及は低下するので、没 する中ではしているない。 た、現入止率はし~30%を切えると以るは ではな太強要が小さく、30%を切えると以るは ではな太強要が小さく、30%を切えると以るは ではな太強要が小さく、30%を切えると以るは ではな太強要が小さく、30%を切えるとない。

第3 間は水炎明の中空水器投資品の使用基保全系十、超過差3 は近力官員1 門の化財政2 に等型まれている。近力認力には被処理性の代入者12、通過機の収益者13、中医液に行びした金属コロイド中の供給日14、通過器への登集部入 ポル15 及び16 は改数けてある。被当項症は進過器の外的16 に及びた及17 に列17 により過過器例に入

3月間62-250908 (3)

9、中世末10及び11の外側より返過されて中 生点内を使れる。在過温の下級に使れた協当水 は、在過程下級の無水質をに無まり、次いで、内 を1~5mmの中変点11を扱って、位別を2の 上方に送られ、上端に使れた水と一般になって自 過速の数の等13より系外に数を向される。

也透賞を取る際に求す犯儀型で、1 k & / c m の 外記念改造で使用し、思過器の上部語に集めた建 量水を制定した。また、確適器の下部の空気導入 ロ (15) ホラミなま/ c m の圧力で空気を導入 し、中型点の振動状態を製質した。以上の結果を 表 1 に一括して示す。

(以下余台)

れるより吹り出して、圧力を乗の下型に乗けた美 血ロミイより本外に抜き出される。他がにより数 力を限収した整道環は再び使用される。

次に、太皇明の経過者を促集した武装負品を比較何と対比して示す。

(按此例)

モジュール外質として及び2300日日のでき パイプ (内質123.4日日、外級140.日日 ロ)を使用し、この中に四級低が開口したよりナ レフィン中で糸 (内径4.6日日日、外径1.2 日日日 とフィン市中芝糸 (内径2日日、外区3 田田) とフィン市中芝糸 (内径2日日、外区3 田田) と、上下河域をエボヤン戦闘で決力研究し て均一に分級生現し、外質の下級低には後末空を 及けて推進力を作成した。

そのは、外質内数値数に対する中で糸の近外角 値待の割合が54、8%(定数可能な上层(数)に むるように、ポリエレフィン中空糸とファン系中 文糸の使用出数、ファン馬中空糸の全中空糸に対 するほ人比ボを質えて均一に分数空塔した。この

	=	1				
(本) 学符やパッパの形で (本)	9048	88+ u	8798 8481 3420 2756 E888 1878	2322	1881	1838
7 - 7 示中哲帝的無人比亚(允)	٥	-	01	1.5	2.0	9.0
सिर्धिक (तर)	43.7 48.1	1.35	33.0 30.0 27.	30.0		84.0
(思う音・とと/ボ・ともな)	13.1	13.6	13. 2 33.6 36.4 27.3 26.6 14.7	17.3	16.6	14.7
エアースクラピングによる私の東語	×	4	0~0	0	0	٥
	1					

x 1 年間点の信仰のパッケシスので へ 1 年が次の解析のパッケーをあかかる の 1 中間会会はは第一下報のする

-43-

特開時62-250908 (4)

(比较明)

実施例と同一のアアパイプをモジュール外式として使用し、その中央部にアアパイプ (内医40 mm、外質48 mm) を得入し、この挿入パイプの問題に定項がある。6分になるように実施的と同一のボリッレフィン中空点を免収し、同類関ロで下端部に支水器を設けた公知の提供の過去等を作成した。

この直通者を使用して、実施例と何一の余件で 放送水板。エアースクラッピングによる糸の製金 状況を観賞した。 その結果を一切して変まに余 す。

数 2	
ポリオレフィン中定点 (木)	4200
段資益 (㎡)	31.7
高さ木を (ボンドェ・メモ/ボ・25つ)	18.0
エアースタラピングによる糸の気気	×

14. ±Gaarfotta

8、伊久県合用四部 15、塩気収入用ノズル

7 - スリット しき、井町 .

8. 空気群入防孔 17.礼

9.0-リング 、 しる.双矢可入ノズル

化双人 介理士 化卡木 教旨

(カ明の毎里)

本名切によれば、単位存は当りの以前はをほと んど近少せずに中望未刻を充刻でき、したも、場 い中型系と次い中空飛が中空系点中に均一に分及 成入されているので。空気避免又はエアステラビ ンが内の空気が糸取の中まで充分に入り込み、点 の気力がローとなり、似り存された全はコロイド の放けも良く、他体値変性の良い中空水型四番等 を提供できる。

〈四篇の単なな現界〉

調性未設明の1支証例を示するので、第1週は 電温等の低等数額面、第2回は中型糸の分数状态 を余十減明額、終3回は他通過の使用状態を示す 現明例である。

1 . E # # #

......

2. 任妇母

11. ±0±±A

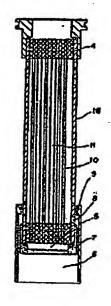
4. 中型水型和油料

12、聚烯理胺等入物

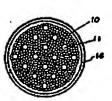
2 24

13. 建铬酸的取出管

斑! 図

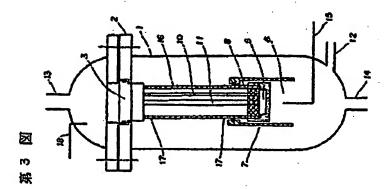






-44-

村岡昭62-250908 (5)



2. 特許資本の範囲

(1) 年降して佐田する中宮永辺を造真に於いて、鉄虹辺辺の上下両端的を関ロすると共に、鉄 被高器の下線系には延通後の魚水流を登り、中空 本窓中には内径1~5mmの中空糸を全中空糸木 なに対して1~30%の窓間で分数馬入をせたことを特徴とする中空糸型設置器。

(3) 経過等の下資率に入力一ト状の定気系合物 四なそまがた砂計済泉の範囲等1項記載の中型本 型建込券。

(公司の対象)

本発明によれば、単位な組織りの機関権を目と ルど親少せずに中立系統を定成でき、大名中型会 は果木性としても続としても続くために黒水パイ プに比べて観過水量が多くとれる。また、大名中 更新を図入するとスクラピングエアが糸泉の更ま で入り着いために、点の更好が均一となり、最り 非された全鳥コロイドが抜け得く、使神四視性の 良い中芸点型建造器を見供できる。

4. 観劇の舞拳な迷筋

四は本及明の1支統例を示すもので、おも同は 建造器の無時所直因、第2回は中空系の分数状態 を示すが明固、第3回は確認器の使用状態を示す 返引回である。

1. 医方容器

ASHUE . O.

2. HWR

11. 大い中日本

3. 中型本型建造品

12. 被然因被除入价

4. 200

13. 被過度の促出性

8、泉太省

L 4. 食品コロイドの単独自

6. 翌旦是春用四岛

1 5、空気導入消ノメル

** ***

16. 45

8. 型发华人所孔

17.孔

9. ローリング

18.夏気春入ノズル

19.0-924

代表人 会是士 佐々木 公司

図・菜

